

# 屋島計画

—屋島を借景とするサービス付き高齢者向け住宅—

## Yashima Project

The care home located the foot of Mt. Yashima

岩田章吾 武庫川女子大学 教授

Shogo Iwata

Professor,  
Mukogawa Women's University



図1 西側立面

### 概要

計画名称：屋島計画（ケアセンター屋島西）  
所在地：香川県高松市屋島西  
主要用途：サービス付き高齢者向け住宅・デイサービス  
規模：地上2階  
構造：鉄筋コンクリート造  
敷地面積：1685.26㎡（510.7坪）  
建築面積：933.57㎡（282.9坪） 建蔽率：55.40%  
延床面積：1566.39㎡（474.7坪） 容積率：92.95%  
1階 800.11㎡  
2階 766.28㎡  
施工期間：2012年3月～2012年10月

### Summary

Project title : Yashima Project  
Location : Takamatu, Kagawa, Japan  
Main use : Residential care home for the elderly  
Number of stories : 2 stories  
Structure : Reinforced concrete structure  
Site area : 1685.26㎡  
Building area : 933.57㎡  
Total floor area : 1566.39㎡  
1<sup>st</sup> floor 800.11㎡  
2<sup>nd</sup> floor 766.28㎡  
Date of completion : 2012/10

## 1. 設計主旨

「屋島を借景とした舞台装置としての老人専用集合住宅」



図2 西側立面

屋島計画は 31 名定員のサービス付老人専用住宅とデイサービス施設の複合施設として、源平合戦の屋島の戦いで有名な屋島の西麓に建設された。港から 700m ほどのこの敷地は、もとは塩田であり、台風などの際の浸水に備え、1 階フロアレベルは地盤面から 1m に設定されている。施設を設計する上で、老人福祉施設特有の病院然としたイメージだけでなく「私たちの家」といったイメージも回避し、屋島を背景に大地から浮遊する白い箱として、内部空間は白を基調としながらも大胆に色彩を使用した空間としてデザインした。これは、屋島というランドマークを背景としながらも、魅力に欠ける建物群に囲まれたこの施設に周囲から切り離されたひとつの生活環境、舞台のような非日常的な生活環境を作り出すためである。このような非日常的な空間を生活空間とすることは、生活者である老人たちに活力を与え、また、だらしないジャージー姿ではなく、きちんとした身だしなみで共用空間を利用することを促す。鮮やかな色彩と光に彩られた空間を舞台として、老人たちはみられることを意識し、自分を演じるアクターという役割を見出すのである。

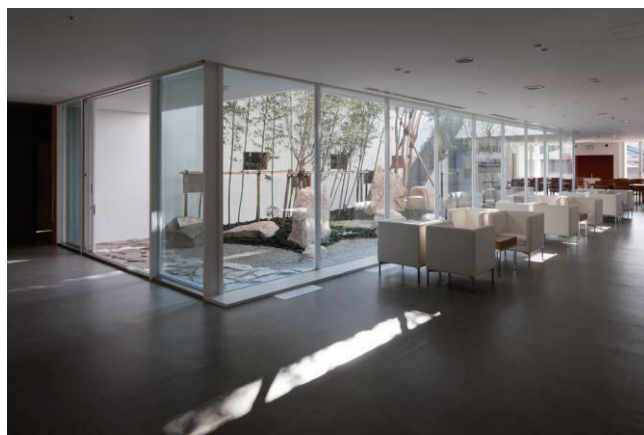


図3 1階ラウンジ



図4 2階バルコニーより中庭を見る



個室については、すべての個室を南面させ、シャワーまたはミニキッチンが設置されている。施設利用者間の交流を促すために、個室を広くするより、共有空間の充実を目指した。共用空間は食堂やロビーなどの大きな空間が支配的な空間とならないように、空間スケールに応じて色彩や光の様相を変化させ、さまざまな場所がそれぞれに独自の様相を有するように計画した。周辺環境から切り離された印象をもたらしながらも、地域とのつながりを生み出すために、共用空間を全面街路に対して舞台のように配置し、施設全体も、敷地に配置された巨大な舞台装置のように見せることを意識した。



図6 1階ラウンジより食堂を見る



図5 1階廊下

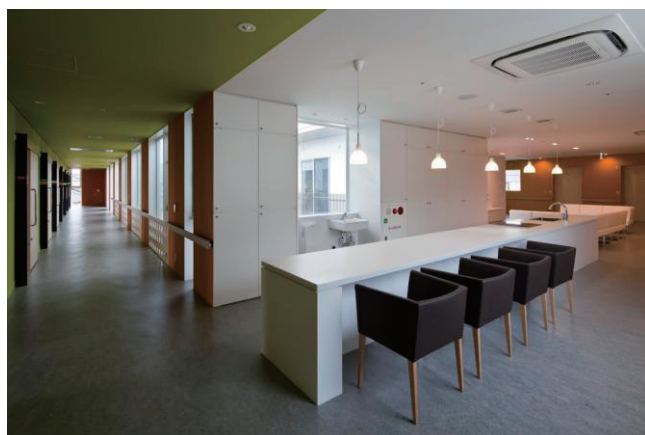


図7 2階ダイニングキッチン



図8 デッキスペース

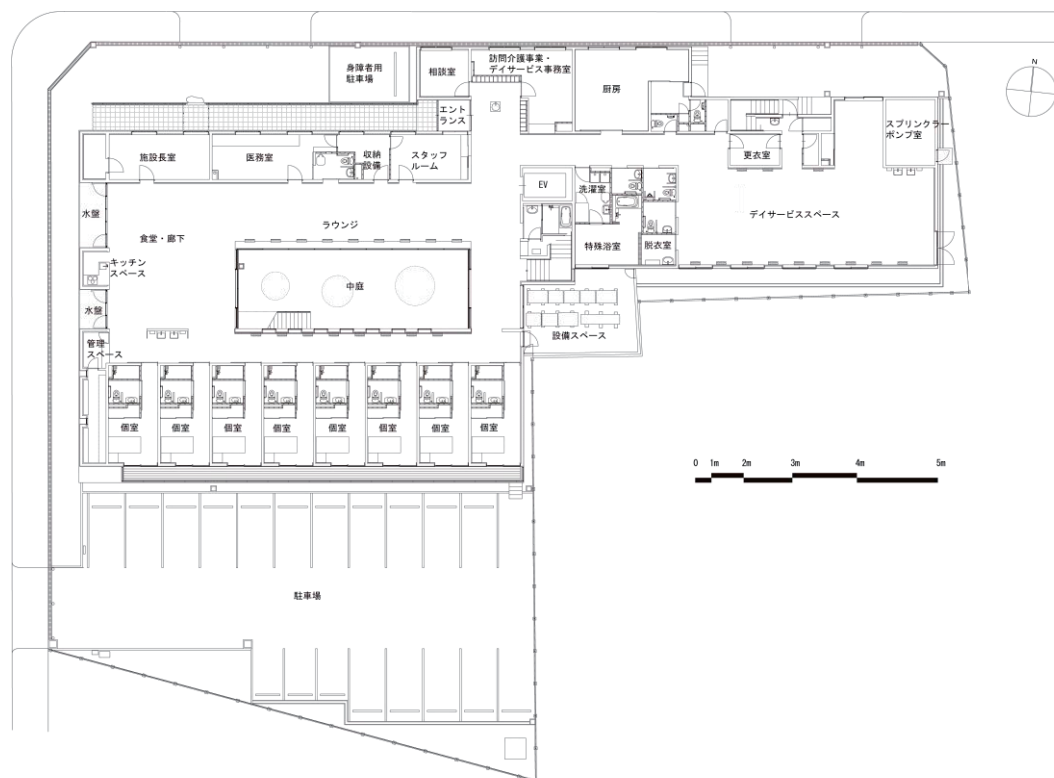


図9 配置図兼1階平面図

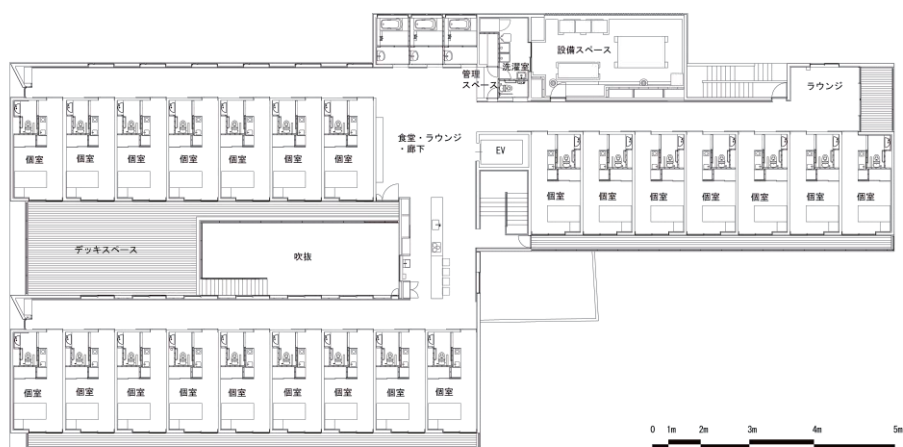


図10 2階平面図

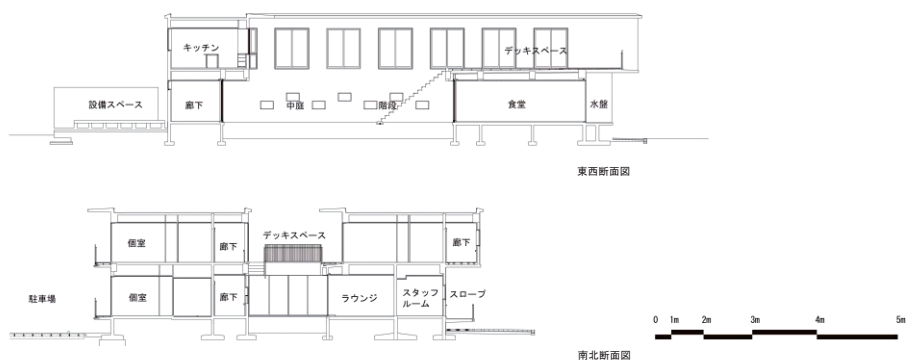


図11 断面図